
浮気でも、純愛と呼ばれたなら・・・。

月原 智

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

浮気でも、純愛と呼べたなら・・・。

【Nコード】

N8507C

【作者名】

月原 智

【あらすじ】

君と過ごした数日間、ホントにホントに幸せだった。傷つけてしまっでごめんなさい。君の事、本当に愛してたよ・・・。

手紙

「好きだよ。」と、簡単に口に出せる状況だったら・・・。
こんなに長い間、悩まなくてすんだのかな？

「愛してる。」って、簡単に君の手を握れたら・・・。
今でも君は私の側にいてくれたのかな？

君が触れた部分だけが、熱を持つてる。

君が抱きしめた感触だけが、今も私を支えてる。

好きだったからのさよなら・・・。

愛していたからのさよなら・・・。

願うのは、一つだけ。

いつから始まってたか。

いつから好きだったのか。

加速していく感情と、涙を流し続けた日々。

罪悪感と、ほんの少しのスリル。

でも、今でも心から言える。

私は数日間だったかもしれないけど、君と過ごした日は本当に幸せだった。

別れを切り出したときにも、恨み言ひとつ言わず優しく受け止めてくれてありがとう。

今でも、誰にも言えない私達だけの秘密。

私はそれを、「小説」というかたちでリアルだったことを残しておきたい。

つくづく私って身勝手だよね。

あの時だって……。

ホントは君の手をとっちゃいけなかったんだ。

ホントは君のこと好きになっちゃいけなかったんだ。

でも全てを受けいれて、優しく抱きしめてくれる君が本当に好きだった。

いつか、君はこの話を手に取ることがあるのかなぁ……。

たぶん書いたのは私と知らずに読むんだろうね。

でも、あのとき答えられなかった君の疑問に、今なら素直に答えれ
そうな気がするの。

最後まで身勝手に生きる私を、君はまた優しく微笑んで許してくれ
るのかな。

今は届かなくなったこの手を、あの日君と見た空へ今も伸ばすよ。

きつと君は、今なら他の誰かを愛して、優しく微笑んできると信じて
るから……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8507c/>

浮気でも、純愛と呼べたなら・・・。

2010年12月14日17時40分発行